

長野県産業イノベーション推進協議会
第11回 長野県産業イノベーション推進本部会議 次第

日 時：令和6年2月2日（金）13時00分～14時30分
場 所：長野県庁議会棟増築4階 404、405号会議室

1 開 会

2 本部長挨拶

3 議 事

（1）水素関連等の研究開発・技術開発の取組について

- ・長野県における水素関連技術開発支援について（倉島産業技術課長）…資料1-1
- ・水素関連産業の振興の取組（工業技術総合センター 小板橋所長）…資料1-2
- ・信州大学における「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」に係る取組概要
（信州大学 杉原副理事・教授）…資料1-3

（2）長野県水素利活用検討プロジェクトチームについて

- ・長野県水素利活用検討プロジェクトチームの創設について（滝沢産業政策課長）
…資料2

（3）医療機器産業の振興について

- ・医療機器関連産業の振興に向けて（倉島産業技術課長）…資料3-1
- ・信州大学の取組（信州大学 杉原副理事・教授）…資料3-2

4 閉 会

長野県産業イノベーション推進協議会 長野県産業イノベーション推進本部会議出席者

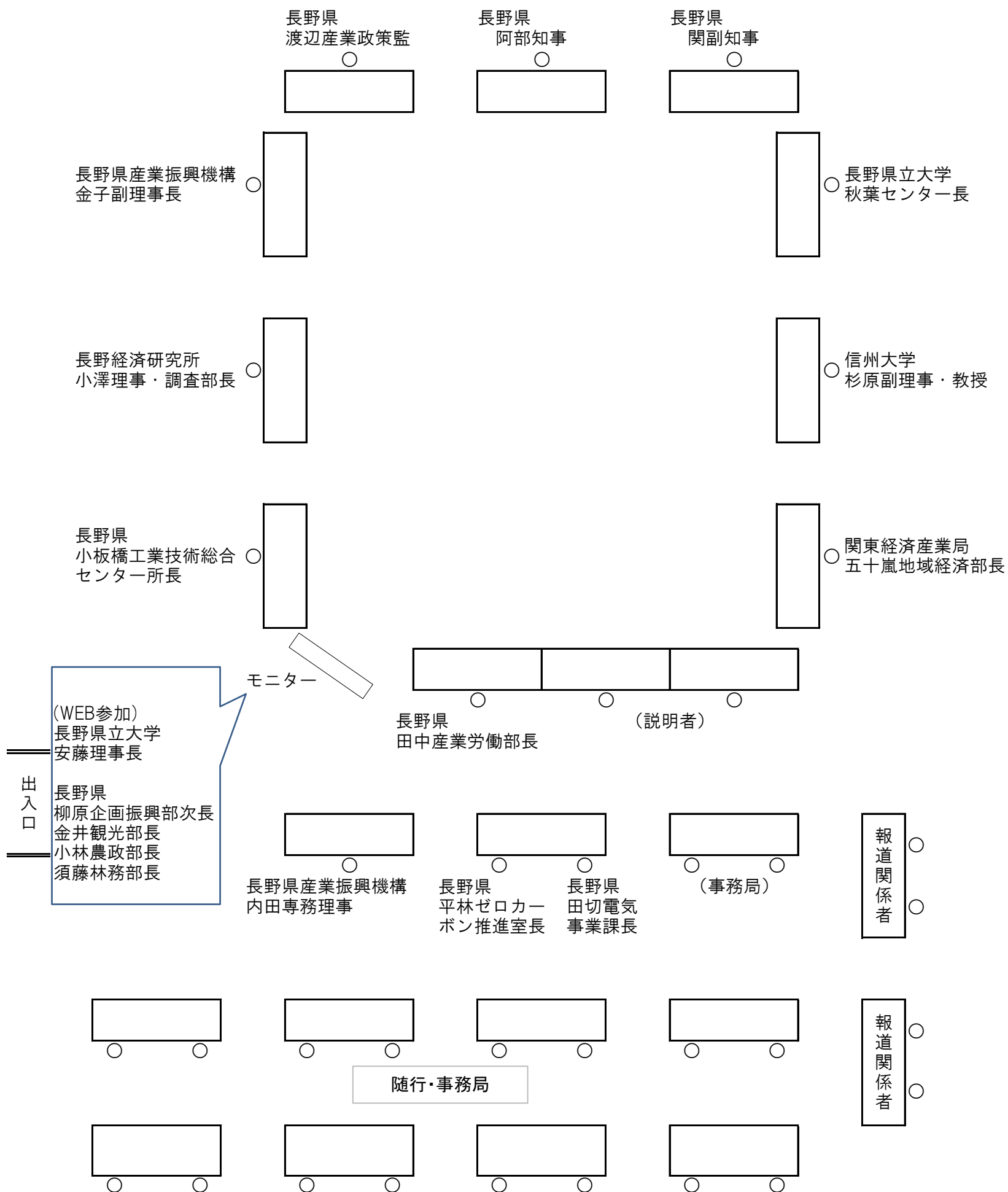
日時：令和6年2月2日（金）13:00～14:30
会場：長野県庁 議会棟4階 404、405号会議室

（敬称略／順不同）

役職	所属(役職)		氏名	備考
本部長	長野県	知事	阿部 守一	出席
副本部長	長野県	副知事	関 昇一郎	出席
本部員	長野県産業振興機構	副理事長	神澤 鋭二	欠席
	長野県産業振興機構	副理事長	金子 元昭	出席
	長野県立大学	理事長	安藤 国威	WEB出席
	長野県立大学	ソーシャル・イノベーション 創出センター長	秋葉 芳江	出席
	長野県経営者協会	副会長	野村 稔	欠席
	長野経済研究所	理事・調査部長	小澤 吉則	出席
	信州大学	副理事・教授 学術研究・産学官連携推進機構 学術研究支援本部長	杉原 伸宏	出席
	長野県	工業技術総合センター所長	小板橋 竜雄	出席
	長野県	産業政策監	渡辺 高秀	出席
	長野県	企画振興部次長	柳原 健	WEB 代理出席
	長野県	産業労働部長	田中 達也	出席
	長野県	観光部長	金井 伸樹	WEB出席
	長野県	農政部長	小林 茂樹	WEB出席
長野県	林務部長	須藤 俊一	WEB出席	
有識者	経済産業省 関東経済産業局	地域経済部長	五十嵐 悟	出席
	日本貿易振興機構長野貿易情 報センター	所長	粕谷 修司	欠席
オブザーバー	長野県	環境部ゼロカーボン推進室長	平林 高広	代理出席
	長野県	企業局電気事業課長	田切 宏美	代理出席
	長野県産業振興機構	専務理事	内田 雅啓	出席

長野県産業イノベーション推進協議会 長野県産業イノベーション推進本部会議 座席図

日時：令和6年2月2日（金）13時00分から14時30分まで
場所：長野県庁議会増築棟 404、405号会議室



前回の振り返り

以下の3つの柱で議論

柱① 水素市場拡大に伴う技術開発、市場開拓

【ご説明】 HIOKIの水素事業ご紹介：日置電機株式会社 久保田取締役

【頂いた意見（一部）】

- ・ 「作る、運ぶ、使う」の各工程でどういうチャンスがあるのか研究しながら企業の参加を募ることが必要。
- ・ 水素の分野を進めるためには、先駆的に取り組んでいるところを、意識的に後押ししていくことが必要。
- ・ 県とNICEでコンソーシアム等を通じてサポートすることが必要。

柱② 水素利活用等を通じた県内企業のカーボン排出量削減

【ご説明】 GX実現に向けた国の施策について：関東経済産業局 田中資源エネルギー環境部長

【頂いた意見（一部）】

- ・ 水素と各企業の関係がイメージできず、環境的にも経済合理的にも適切なのか判断がつかない。もっと議論が必要。
- ・ 水素は良い解決策であると思うが、実際に導入に行き着くまでに距離感がある。

柱③ 県内での水素製造に向けた技術開発

【ご説明】 信州大学等におけるグリーン水素生成研究の概要：信州大学 杉原副理事・教授

【頂いた意見（一部）】

- ・ エネルギーの地産地消を目指すのが長野県としては第一義だと思う。カーボンニュートラルだけでなく、非常時のエネルギー確保にも貢献する。
- ・ 地理的条件や特性を反映して、移行期には水素の色は多様であってよいと思う。



本日の内容

(1) 水素関連等の研究開発・技術開発の取組について

柱① 水素市場拡大に伴う技術開発、市場開拓

- NICE及び工業技術総合センターの支援内容について
(前回紹介しきれなかった県内の事例や今後の取組の方向性)

柱③ 県内での水素製造に向けた技術開発

- 信州大学の取組について (前回のご説明の続報)

(2) 長野県水素利活用検討プロジェクトチームについて

柱② 水素利活用等を通じた県内企業のカーボン排出量削減

- 内陸地という立地上の不利がある水素利活用については、本協議会にプロジェクトチームを設置して、検討を行っていく
(プロジェクトチーム設置の承認)